

しゃきよう

しゃきよう

社協は**社会福祉協議会**の略称です。みなさん「しゃきよう」と呼んでください。
社協はだれもが安心して暮らせるまちづくりをすすめています。



福祉学習

高齢者になるとどうなるの？

●福祉教育の詳細はP.2・3

もくじ

- 福祉教育について……………②③
- 山形市生活お役立ちガイドブックナビ『べんりだず』……………④⑤
- ボランティアセンター伝言板……………⑥
- ボランティア活動保険、やすらぎの里農園利用者募集、寄附者紹介……………⑦
- みんなの声、プレゼントクイズ……………⑧

山形市社協 LINE公式アカウント

友だち募集中
@280wvvd



うれしい情報を
LINEでお届け！



誰もが安心して暮らせる福祉のまち やまがた
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会

〒990-0832
山形市城西町二丁目2番22号
TEL 023-645-9230 FAX 023-645-8015

ともに生きる力を育む 福祉教育

福祉教育とは、身のまわりの方々や地域との関わりを通して、どのような地域の困りごとがあるか、その困りごとを解決するためには、どうしたらよいのかを考え、解決のために行動できる力を育む学びです。

山形市協会は、「ふれあいやまがた福祉文化のまちづくり」を基本理念に、昭和56年から市内の小中高校から毎年26校を指定し、福祉教育を推進しています。

●福祉教育4つのステップ

STEP 1

今の現状を
知る

STEP 2

プログラムを
企画

STEP 3

見る・聴く・ふれる
体験学習
共感

STEP 4

学びから次の行動へ
アクション

他者への
理解・共感・実践が
あたりまえの
毎日に

これまでの福祉教育は、高齢者や障がい者の特徴を疑似体験することで、困りごとに対する理解と共感を広げていました。山形市協会は、これまでの取組みを継承しつつ、五感を存分に使って多様に触れる体験など、地域の中での学びを進めています。

この体験等を通し、誰かの生活の困難さを理解の入口にしつつも、様々な出会いの中で、ちがいを認め合い、他者理解と共感を広げ、自分ができることは何かを考え、実践していくことがあたりまえとなることを目指しています。



▲ボランティアプロデュース大作戦

福祉教育では こんな取り組みをしています。

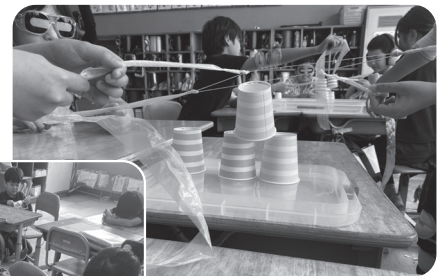
未来を生きるこども達に向けて

小中学校では、総合的な学習や探究の時間を使い、福祉学習を行う学校が多くあります。総合学習が始まっていない低学年は、生活や道徳の授業を使い、実践しています。



▲心に寄り添うとは？
協力するってどういうこと？

◀ゲームdeなかよし大作戦
みんなdeドン
「お友達は何を考
えているかなあ？」

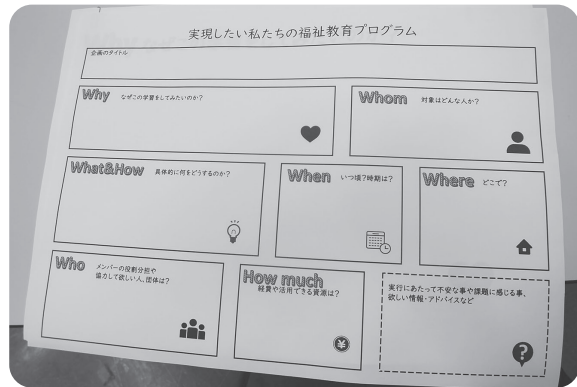


福祉教育を担当する先生に向けて

福祉教育指定校の教職員を対象に、福祉教育プログラムづくりなどの研修を行っています。



▲福祉教育担当者によるグループワーク



▲実現したい私たちの福祉教育プログラム

地域で暮らすすべての人に向けて

いきいきサロンや地域の会議、職員研修などで疑似体験を取り入れていただき、「ふだんのくらしのしあわせ」について共に考えています。



▲この絵画の登場人物はどんな気持ち？
気持ち想像カードゲーム



▲視覚障がい児になりきって
折り紙を折ってみよう

福祉出前講座のご相談は、ボランティアセンターへ

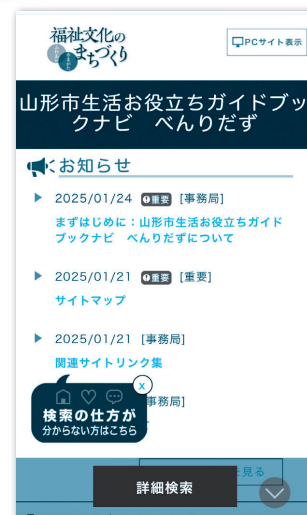
■TEL 023-645-9233

■メール voravora@yamagatashishakyo.or.jp

やまがたし
山形市
せいかつ やくだ
生活お役立ちガイドブックナビ
べんりだず

やまがたしせいかつ やくだ
山形市生活お役立ちガイドブックが

インターネットで使えるようになりました！



日常の中でサポートしてもらいたいと感じた時に役立つ、以下の情報を掲載しています。

- 家事支援
- 外出支援
- 食材・弁当の配達等
- 日用品の配達
- 見守り・安否確認
- 雪かきに役立つ情報
- お出かけの場
- 地域支え合いボランティア活動等



山形市べんりだず で検索

URLもしくは右の二次元コードからご覧ください。



こんな時ちょっと使ってみねが？

外出を支援してくれる所はないかなあ...



- カテゴリーから検索
→ 外出支援カテゴリページ
→ 施設の協力による買い物支援



たとえば

**地域のボランティアと
福祉施設の協力で買い物支援**

かえるの会（ほっこり活動買い物支援）：南沼原地区

近くにお茶のみや
体操ができる場所はないかなあ...



- カテゴリーから検索
→ お出かけの場カテゴリページ
→ ふれあいいいききサロン



たとえば

毎週楽しく古都式体操♪

小橋町らくらく体操：第四地区

お話ししたり、
相談したりできる所はないかなあ...

- カテゴリーから検索
→ お出かけの場カテゴリページ
→ 子育ておしゃべりサロン

たとえば



**忙しい毎日だけど、あえてゆっくり
お話しタイムで元気チャージ**

おしゃべり広場ラコール*カフェ

移動販売はないかなあ...

- カテゴリーから検索
→ 食材・弁当の配達等
→ 移動販売

たとえば



**目で見て、選んで、会話して、
軽トラで楽しいお買い物**

移動スーパーとくし丸

ボランティアセンター 伝言板

お問い合わせはこちら

TEL 023-645-9233 FAX 023-645-8015
メール voravora@yamagatashishakyo.or.jp
受付時間 平日午前9時～午後5時

第39回 ボランティアアスクール ～傾聴講座～

傾聴力を高め、コミュニケーションの楽しみ方を身につけて、ボランティア活動に参加してみませんか。

開催期間

令和7年6月4日(水)～7月30日(水)
毎週水曜日 午前9時30分～午前11時30分
全9講座

内容

- ① 開講式・福祉講話
- ② 色彩心理セミナー
- ③ 音楽療法体験
- ④ 傾聴とは(入門編)
- ⑤ 傾聴とは(応用編)
- ⑥ 傾聴とは(実践編)
- ⑦ 車いす体験
- ⑧ 視覚・聴覚障がい疑似体験
- ⑨ 知的・発達障がい疑似体験・閉講式

会場

山形市総合福祉センター
(山形市城西町二丁目2番22号)

対象者・定員

ボランティア活動に興味があり、全日程参加可能な方 20名(先着)

参加費

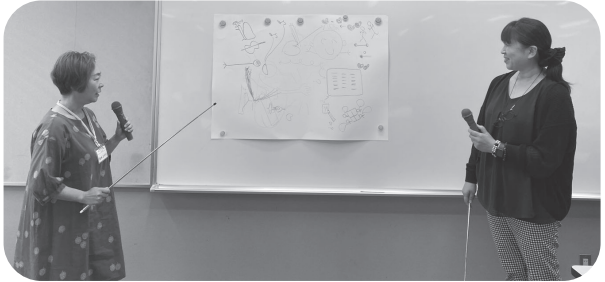
350円(ボランティア活動保険代)

申込締め切り

5月16日(金)午後5時

申込方法

二次元コードより ▼



▲色彩心理セミナー
2人組になり絵でコミュニケーションをとってみよう



▲視覚障がい疑似体験
「アート鑑賞会」

山形市手話ボランティア 養成講座

聴覚障がい者の生活及び関連する法律・制度等についての理解と認識を深めるとともに、コミュニケーションにおいて活用できる、基本的な手話の技術習得を目指します。

開催期間

令和7年5月7日(水)～
令和8年3月11日(水)
毎週水曜日 午後7時～午後9時
全42回(祝日・お盆・年末年始を除く)

会場

山形市総合福祉センター
(山形市城西町二丁目2番22号)

対象者・定員

山形市在住で、初めて手話を学ぶ方。
8割以上出席が可能な方。
25名(抽選)

内容

厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラム
入門・基礎過程

参加費

4,200円(テキスト代)
*クラウド登録を希望される方は別途、
1,750円がかかります。

申込締め切り

4月25日(金)

申込方法

二次元コードより ▼



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		
地震・噴火・津波による死傷	×	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

商品パンフレットはこちら▶
ふくしの保険
ホームページ



■補償期間 令和7年4月1日~令和8年3月31日
年度途中の加入の場合は、
加入申込手続き完了日の翌日から
令和8年3月31日まで

ボランティア行事用保険

(傷害保険・賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険・賠償責任保険・感染症の補償)

詳細は、各種保険のパンフレットまたはふくしの保険ホームページにてご確認ください。

お問合せ

受付期間

郵送先

申込方法

利用料

区画面積

対象

農園

利用期間

社会福祉法人妙光福祉会やすらぎの里金井(柳生弘充施設)では、地域貢献のひとつとして、山形市内にお住いの方々に施設内農園を開放しています。農作業を通じた健康増進のためにご利用ください。

やすらぎの里農園 利用者募集

TEL 023-681-5711(担当:西田)

令和7年4月1日(火)~10日(木)

〒990-0878 山形市内表東1番地

ケアタウンやすらぎの里金井

④農園利用のご記入の上、左記郵送先まで郵送

無料(年1回耕します)

約10坪(20区画)

山形市在住の方

ケアタウンやすらぎの里金井敷地内

令和7年5月12日(月)~令和7年12月31日(水)

赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金

ご協力ありがとうございました

■共同募金運動募金額

(令和6年10月~令和7年1月)

募金総額

42,359,574円

赤い羽根共同募金

33,671,346円

歳末たすけあい募金

8,688,228円

寄附および賛助会員の募集

TEL 023-645-9230

恐れ入りますが、次の連絡先までご連絡
ください。必要な手続きをお伝えします。

「協力のご案内」へ

会費

個人 三、〇〇〇円以上
団体 一〇、〇〇〇円以上
法人 一〇、〇〇〇円以上

- ・(株)フリーンシステム
- ・NTT東日本山形グループ
- ・(株)ニラク吉原店

●物資・労力

- ・若草スポーツクラブ
- ・匿名(7件)

●現金預託

- ・佐藤 恒太郎
- ・高橋 エミ子
- ・佐藤 富男
- ・松浦 忠雄
- ・山形酸素(株)
- ・三井住友海上火災

- ・(有)ハーバー
- ・コーポレーション
- ・(株)ニラク吉原店
- ・山形市社会福祉基金

- ・真如苑
- ・めん蔵 馬見ヶ崎店
- ・亞真屋 山形本店
- ・(有)ハーバー
- ・コーポレーション
- ・山形市社会福祉基金

みなさんからのご厚志に対して、心より厚く御礼申し上げます。ご寄附につきまして、令和6年12月1日から令和7年1月31日までの分を掲載いたします。(敬称略・順不同)

やさしいきもちを
ありがとうございます
寄附者紹介

しゃきょうだより
市民の皆様から
いただいた声を、
ひとつひとつ大切に。

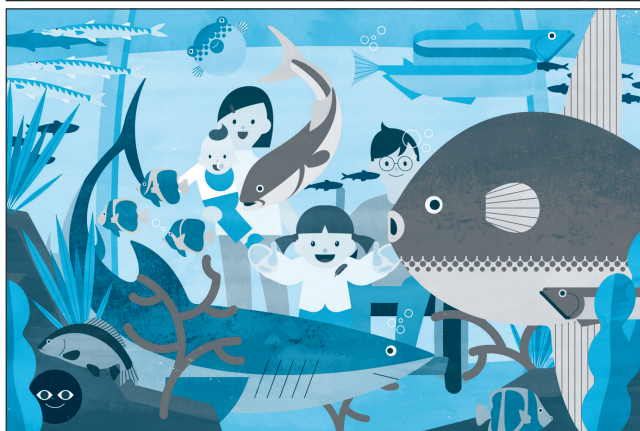
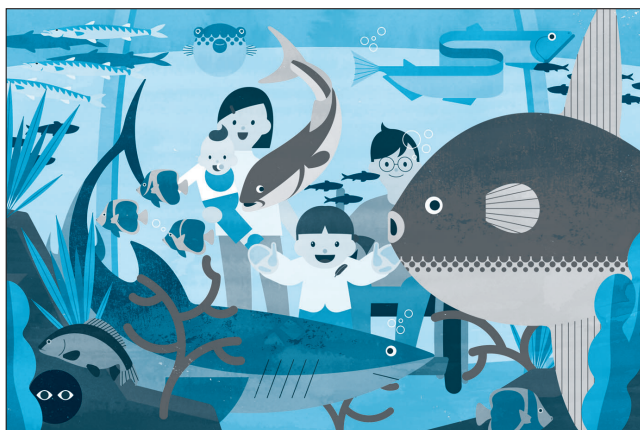


たくさん感想をいただきました！
その一部をご紹介します！

- 地域活動でみんなが笑顔になれるって素敵なこと。改めて一人一人が元気に過ごせますように…。(60代)
- 色々な催し事に必ず顔を出してくださる福祉に携わっている方々に感謝しながら参加させていたいています。(80代)
- 地域のお宝フェスティバル、行きたかったけど行けなかったのも、またイベント開催していただけたら行きたいなと思います。(20代)
- 社協って、どんなことしているのかな？福祉センターの中はどうなっているのかな？とずっと疑問に思っていたので、今回詳しく知ることができてよかったです。生活支援コーディネーターというお仕事をされている方がいらっしやることも初めて知りました。(30代)
- 地域の方々が皆んな協力し合い一人一人が役割を持ち、誰一人抜けること無く繋がることって大事な(こと)、思います。(70代)

ちがうところはどこ？

上と下の絵で10コのちがうところをさがしてね！



ちがうところはどこ？

1月号(vol.183)答え

- ①男性の髪型 ②木 ③ねこ
- ④右の女性のスカート丈
- ⑤建物のドアの色

クイズに答えて Present プレゼント！

山形市
総合福祉センター 1階
軽食喫茶
「ふれ愛」お食事券
抽選で15名様

クイズ：福祉教育とはどんな力を育むものでしょう

キーワード：ともに○○○力

※ヒントは2ページを見てね。

●応募方法／クイズの答えと必要事項を記入し、ハガキまたは下記二次元コードからご応募ください。当選は発送をもってかえさせていただきます。

●宛先／〒990-0832

山形市城西町二丁目2番22号

社会福祉法人

山形市社会福祉協議会あて

●締切／令和7年4月30日(水) (当日消印有効)

- ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所
- ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号
- ⑦「しゃきょうだより」の感想

応募はこちらから！



1月号(Vol.183)クイズの答え
『発掘隊』

生活支援
コーディネーターは
地域のお宝発掘隊!!

社協(しゃきょう)は社会福祉協議会の略称です。この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で年4回、山形市社協から福祉情報をお届けしています。次回は7月号です。